

# 碓井っ子

## 12月増刊号

令和4年12月13日

校長 宮脇 学  
学Co 田中 奈穂子



### 1. 「わかる・できる」を積み重ねる取組

#### (1) 分割授業で「わかる・できる」

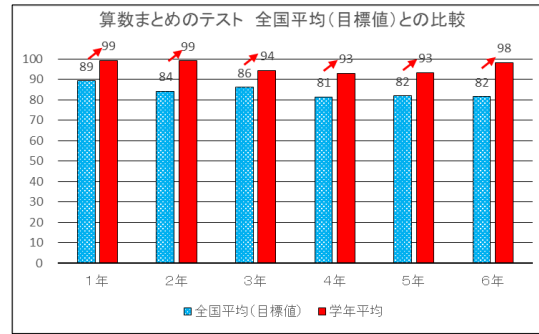
子ども達一人一人の理解の状況をつかみ、つまずきに  
応じた授業を行っています。特に今年度は、習熟度や課題に  
応じて分割授業を充実させ、子ども達一人ひとりに応じた  
指導の徹底を図ってきました。

資料1は、2学期の算数のまとめのテストの結果を示し  
たものです。左(青)が全国平均、右(赤)が碓井小平均で  
す。どの学年も目標としている全国平均値を超えていること  
がわかります。

#### (2) 1年生のはじめから「わかる・できる」

1年生においては、ひらがなを確実に指導できるように児童  
を半分に分けて、少人数で授業を進めてきました。また、毎週  
火曜と木曜の朝活動の時間に、文字や語句を正しく読んで書い  
たり、なめらかに読んだりできるようになることを目指し、MIM  
の学習にも取り組んでいます。MIMの学習では、資料3のよう  
な「絵に合うことばさがし」や「3つのことばさがし」を行いま  
す。カードなどを使って声に出して読むなど、きめ細やかに指導  
していくことで、子ども達一人ひとりの読みの能力を高めていま  
す。MIMのテストも月を増すごとに力をつけています。

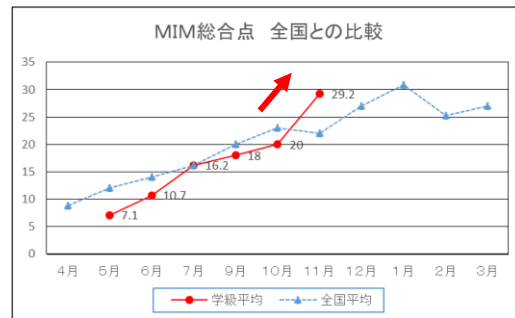
資料2は、1年生のMIMテストの平均点と全国平均点を比較  
したものです。●(赤)が碓井小1年生平均、▲(青)が全国平  
均です。回を重ねるごとに全国平均に近づき、11月には、全国  
平均を大きく上回る事ができました。日常的な取り組みが、  
成果につながっています。



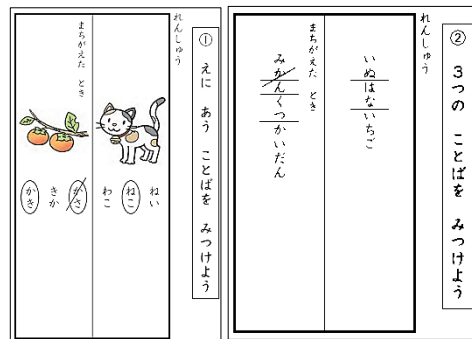
↑ 資料1 算数まとめのテスト結果



↑ 写真1 算数科授業の様子



↑ 資料2 MIMテスト結果



↑ 絵に合うことばさがし      ↑ 3つのことばさがし

資料3 MIM学習における課題

### (3) チャレンジプリントで「わかる・できる」

一人ひとりが自分の課題に向き合い克服していくことができるように、  
碓井小学校では「チャレンジプリント」を活用しています。「チャレンジ  
プリント」は教科書の基礎的・基本的な問題をプリントにしたものです。取り  
組むプリントについては児童が自己選択できるように環境を整備して  
います。毎週火曜日の昼休み後には、15分間の「チャレンジタイム」を  
設定し、各学年に複数の教員を配置して支援を行っています。取り組ん  
だチャレンジプリントは個人のファイルに綴じ、取り組んだ問題をチャレンジカルテに書き込むことで、子ども達が「自  
らのがんばり」を確認できるようにしています。

これらの取り組みを支える少人数授業を3名の指導方法工夫改善教員が中心となって進めてきました。  
この3名は、学校外の皆様のお力添えのもとついている職員定数外の加配です。今後も、学習づくり・仲間  
づくり・生活づくりに尽力します。



↑ 写真2 チャレンジプリントに取り組む様子

### 2. 学びをとめない環境づくり

普段の授業で効果的な授業支援として、タブレット(カスタ)や電子  
黒板等のICTを適切に活用し、「わかる」授業づくりに努めています。  
また、欠席をしなければならなくなった児童がオンラインで授業に参加  
できるように、タブレットを毎日持ち帰っています。朝の会からオンライ  
ンでつなぎ、学級にいる子ども達と欠席児童が様子を話し合えるよ  
うにしたり、授業を受けたりできるようにしています。

また、児童生徒支援加配教員が始業時刻に全校児童の出席や連絡の状況を毎朝確認し、家庭からの連  
絡がない児童については保護者へ連絡し、必要に応じて家庭訪問をしています。欠席や遅刻の情報は  
全職員で共有し、学力保障に努めています。



↑ 写真3 ICT活用

### 2. 家庭学習について

これまでの学力向上の取り組みと、子ども達一人ひとりのがんばり  
により、確実に成果があがってきています。その一方で課題も見えて  
きています。その一つが家庭学習の取り組み方です。子ども達に実施  
したアンケートによると、家庭学習目標時間を達成している児童は73% (嘉麻市の目標値95%以上)  
にとどまっており、土日の家庭学習時間ゼロの割合は26% (嘉麻市の目標値3%以下)と高い状況に  
あります。学校で学習したことを復習したり、わからないことを明らかにしたり、繰り返し練習して苦手な  
ことを克服したり・・・、毎日の家庭学習を積み重ねていくことは、子ども達の大きな力になります。

あらためて家庭学習の取り組み方について各ご家庭でも話し合っただけであれば幸いです。

